

令和2年度 学校評価アンケートの結果について

令和2年12月に実施しました「学校評価アンケート」におきましては、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。以下のとおり、集計、分析結果をお知らせいたします。この結果は、過日に行われた学校運営連絡会にも報告いたしました。ご回答いただいた内容については、今後の教育活動に生かしていくよう努めてまいります。

1 学校評価アンケートの目的

保護者・地域の皆様に学校評価アンケートを実施し、学校の自己評価とともに、本結果を参考に取組みを振り返り、令和3年度の学校経営方針、学校運営計画に反映させることを目的としています。

2 学校評価アンケートの実施

令和2年12月に保護者・地域の皆様に学校評価アンケートを実施しました。回答をいただきました344件について集計・分析しました。

3 学校評価アンケートの結果

- ・『重要度』では、「6 授業の工夫」「13 楽しい学校生活」が最も高く、続いて「16 いじめ防止」、「7 学力の定着」「17 悩み問題への対応」「19 施設の安全性」の順となっています。
- ・『実現度』では、「12 進路指導」が最も低く、続いて「23 児童会活動」「11 特別支援教育」「20 地域人材の活用」「26 PTA活動」の順となっています。
- ・『ニーズ度』では、「12 進路指導」が最も高く、続いて「11 特別支援教育」「17 悩み問題への対応」「19 施設の安全性」「16 いじめ防止」の順となっています。
- ・『わからない』では、「11 特別支援教育」が最も高く、続いて「23 児童会活動」「12 進路指導」「20 地域人材の活用」が高くなっています。

【参考】令和元年度 学校評価アンケートの結果

- ・『重要度』では、「13 楽しい学校生活」が最も高く、続いて「6 授業の工夫」「16 いじめ防止」、「7 学力の定着」「17 悩み問題への対応」「19 施設の安全性」の順となっていました。
- ・『実現度』では、「23 児童会活動」が最も低く、続いて「12 進路指導」「20 地域人材の活用」「11 特別支援教育」「16 いじめ防止」「17 悩み問題への対応」の順となっていました。
- ・『ニーズ度』では、「16 いじめ防止」が最も高く、続いて「17 悩み問題への対応」「11 特別支援教育」の順となっていました。
- ・『わからない』では、「11 特別支援教育」が最も高く、続いて「23 児童会活動」「12 進路指導」「20 地域人材の活用」が高くなっていました。

4 学校評価アンケートの結果を受けて

- ・『重要度』が高く『実現度』が低い課題を表した『ニーズ度』では、「進路指導」「特別支援教育」「悩み相談」が高く、昨年度と同様の傾向を示しています。これらの項目は、児童の安心、安全な学校生活の実現を目指す上で欠かすことのできない重要な課題です。次年度も令和2年度同様に、学校教育重点課題に位置付け、改善に取り組んでまいります。

【参考】令和元年度 学校評価アンケートの結果

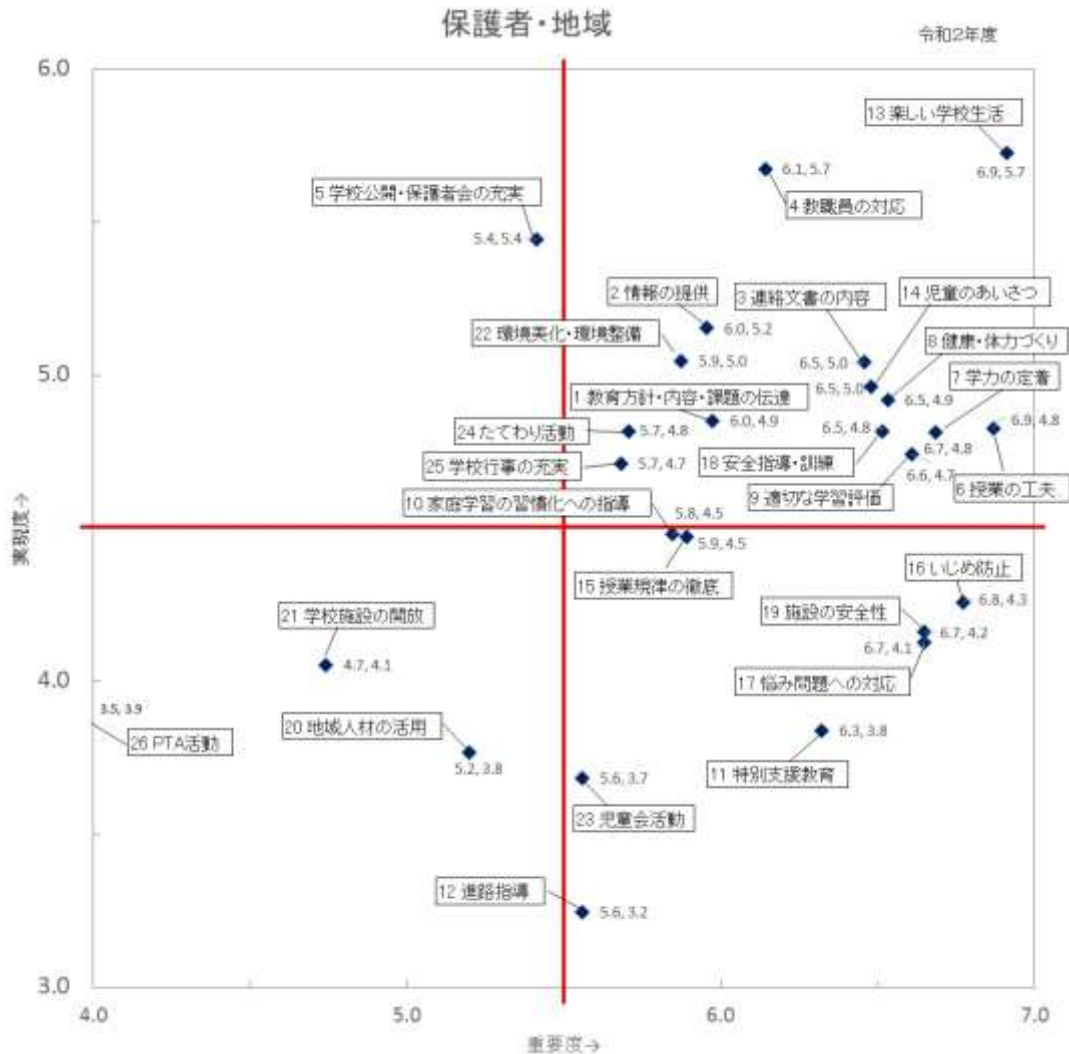
「いじめ防止」「悩み相談」「特別支援教育」が高く、前年度と同様の傾向を示していました。

- ・『わからない』では、「11 特別支援教育」「23 児童会活動」が高く、昨年度と同様の傾向を示しています。今回『わからない』で数値が高かったものについては、令和2年度の本校の特色ある教育として取り組んできたものですが、保護者、地域の皆様への説明が十分でなかったことを反省しております。令和3年度は学校だより、学校ホームページ、学校公開や保護者会等を通じて、わかりやすく、より丁寧な説明に取り組んでまいります。

『わからない』で数値が高かった項目別の主な取り組み（令和2年度）

| 項目 | 主な取り組み（令和2年度） |
|---------------|---|
| 「1 1 特別支援教育」 | ◇6年生と梅の実学級との「障害理解教育（交流及び共同学習）」授業の実施 ◇特別支援教室「くじらぐも教室」の指導の充実 |
| 「1 2 進路指導」 | ◇キャリア教育の推進（1～2年働く消防写生会、2年お店見学、3年消防署見学、4年都水道キャラバン、5年オリンピック・パラリンピック教育アスリート講演会、6年職業調べ、6年租税教室、梅の実 ごみ処理中間処理場見学） ◇校外学習（社会科見学含む）道徳（夢、勤労、奉仕） ◇4～6年委員会活動、係活動 |
| 「2 0 地域人材の活用」 | ◇1年市図書館員学校訪問、2年町探検（商店街等）、3年農業見学（農家）、4年福祉体験（小金井市社会福祉協議会）、5年稲作体験（地域経験者）、6年まちかどコンサート（宮地楽器ホール）、梅の実 パラスポーツ体験（小金井市スポーツ推進委員協議会） |
| 「2 3 児童会活動」 | ◇異学年児童が年間を通じて交流する縦割り活動 ◇4～6年委員会活動、4～6年クラブ活動、各種集会活動 |

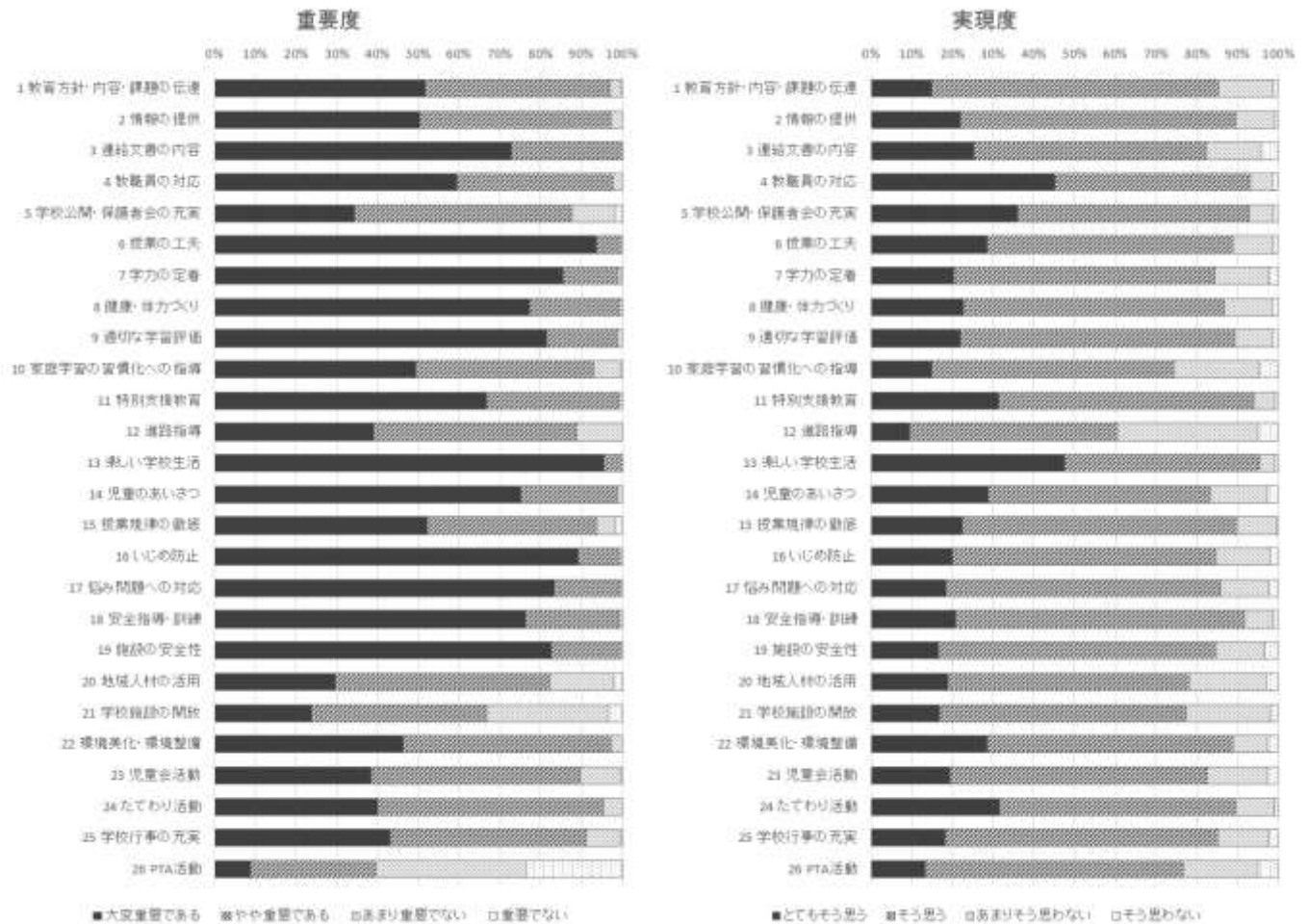
5 学校評価アンケート 項目別散布図（保護者・地域）



6 学校評価アンケート 重要度、実現度、ニーズ度、わからないの集計結果（保護者・地域）

| 項目 | 令和元年度(平成31年度) | | | | 令和2年度 | | | |
|-----------------|---------------|--------------|----------------|---------------|--------------|--------------|----------------|----------------|
| | 重要度 平均6.0 | 実現度 平均4.7 | ニーズ度 平均19.8 | わからない 平均8% | 重要度 平均6.1 | 実現度 平均4.7 | ニーズ度 平均20.1 | わからない 平均10% |
| 1 教育方針・内容・課題の伝達 | 6.0 | 4.9 | 18.5 | 2% | 6.0 | 4.9 | 18.8 | 3% |
| 2 情報の提供 | 6.1 | 5.1 | 17.5 | 2% | 6.0 | 5.2 | 17.0 | 1% |
| 3 連絡文書の内容 | 6.5 | 5.2 | 18.0 | 0% | 6.5 | 5.0 | 19.1 | 1% |
| 4 教職員の対応 | 6.1 | 5.5 | 15.3 | 2% | 6.1 | 5.7 | 14.3 | 1% |
| 5 学校公開・保護者会の充実 | 5.6 | 5.6 | 13.6 | 1% | 5.4 | 5.4 | 13.9 | 2% |
| 6 授業の工夫 | 6.8 | 4.9 | 21.5 | 8% | 6.9 | 4.8 | 21.8 | 9% |
| 7 学力の定着 | 6.7 | 4.8 | 21.2 | 6% | 6.7 | 4.8 | 21.3 | 5% |
| 8 健康・体力づくり | 6.5 | 4.6 | 22.0 | 7% | 6.5 | 4.9 | 20.1 | 5% |
| 9 適切な学習評価 | 6.6 | 4.8 | 21.3 | 8% | 6.6 | 4.7 | 21.5 | 9% |
| 10 家庭学習の習慣化への指導 | 5.8 | 4.5 | 20.4 | 5% | 5.8 | 4.5 | 20.6 | 4% |
| 11 特別支援教育 | 6.4 | 4.0 | 25.4 | 26% | 6.3 | 3.8 | 26.3 | 30% |
| 12 進路指導 | 5.5 | 3.8 | 23.2 | 20% | 5.6 | 3.2 | 26.4 | 25% |
| 13 楽しい学校生活 | 6.9 | 5.6 | 16.8 | 3% | 6.9 | 5.7 | 15.7 | 2% |
| 14 児童のあいさつ | 6.5 | 4.6 | 21.8 | 5% | 6.5 | 5.0 | 19.7 | 4% |
| 15 授業規律の徹底 | 5.9 | 4.4 | 20.9 | 14% | 5.9 | 4.5 | 20.8 | 15% |
| 16 いじめ防止 | 6.8 | 4.1 | 26.9 | 18% | 6.8 | 4.3 | 25.3 | 16% |
| 17 悩み問題への対応 | 6.7 | 4.1 | 26.2 | 17% | 6.7 | 4.1 | 25.8 | 18% |
| 18 安全指導・訓練 | 6.6 | 4.8 | 20.9 | 10% | 6.5 | 4.8 | 20.7 | 8% |
| 19 施設の安全性 | 6.7 | 4.4 | 24.3 | 13% | 6.7 | 4.2 | 25.5 | 16% |
| 20 地域人材の活用 | 5.4 | 3.9 | 21.9 | 20% | 5.2 | 3.8 | 22.0 | 23% |
| 21 学校施設の開放 | 4.9 | 4.3 | 18.2 | 13% | 4.7 | 4.1 | 18.7 | 16% |
| 22 環境美化・環境整備 | 6.0 | 5.0 | 17.7 | 5% | 5.9 | 5.0 | 17.3 | 5% |
| 23 児童会活動 | 5.6 | 3.6 | 24.4 | 25% | 5.6 | 3.7 | 24.0 | 26% |
| 24 たてわり活動 | 5.8 | 5.0 | 17.6 | 8% | 5.7 | 4.8 | 18.2 | 11% |
| 25 学校行事の充実 | 5.7 | 5.4 | 14.9 | 2% | 5.7 | 4.7 | 18.7 | 6% |
| 26 PTA活動 | 3.8 | 4.4 | 13.6 | 11% | 3.5 | 3.9 | 14.2 | 16% |
| 平均 | 6.0 | 4.7 | 19.8 | 8% | 6.0 | 4.6 | 20.3 | 11% |

7 学校評価アンケート 重要度・実現度の割合



8 学校評価アンケートの自由記述（概要）

【よい点】

- ・休校中も学びが止まることなく、また、入学式も行われ、感謝している。
- ・担任の先生は、とても細やかに子供たちを見てくれ、安心して学校に送り出している。子供も楽しそうに通っている。
- ・コロナ禍において、先生方が工夫を凝らしながら、学習活動を展開してくれていて、とてもありがたい。
- ・今年は行事が少ない中、保護者会で先生が学校での様子を詳しく話してくれ、とてもありがたい。
- ・コロナ対策を取りながら、学校公開や行事が開催され、ありがたい。
- ・アフタースクールなど、勉強が苦手な子供に寄り添ってもらえて、大変助かる。家庭では気が付かない部分を、先生方に助けてもらえている。
- ・子どもが楽しくわかりやすく授業を受けられるように、先生方が工夫している。
- ・たてわり活動や校庭開放で多学年との交流があり、良い。子どもも楽しそう。
- ・食育への取り組みがすばらしい。充実した献立で子供も毎日楽しみにしている。
- ・学校や家庭での困りごとを相談できる「ふれ合い週間」は、子供にとってとても良い。これからも定期的に行って、担任の先生に相談できる場を設けてほしい。
- ・このような中、学校でも、体調管理、消毒作業、密にならないような配慮、また、子どもたちの不安や心の変化など様々な事に気を配っていて、感謝。
- ・先生方が子供達と距離が近く、寄り添ってくれている。能力が劣っていても、良い方向へ持っていけるようにアイデアをくれたり、経験する機会を与えてくれたりしている。それが子供達のモチベーションにつながっている。
- ・「一小ギャラリー」「梅の実学級の廊下の掲示物」など、児童のがんばりや表現をお互いに認め合い共感できる場があることは、とても大切だと思う。
- ・一小の子は、どの子も「わかるようになりたい」「わかると楽しい」と思っている。

【参考】令和元年度 学校評価アンケートの結果

- ・子供たちの学力が定着している。
- ・一人一人に応じたきめ細かい教育を心掛け、子供たちに「確かな学力」をつけさせてあげたいという先生の気持ちが伝わる。
- ・自分の意見をクラスメートの前で発表する時は教室にピリッとした緊張感があり、人の意見を聞く、とてもよい雰囲気だった。
- ・貴校の取組は充分に行われていると感じる。
- ・先生を始め、PTAの方や児童本人が、朝校門前で元気良く挨拶を行っているので、他の児童たちもよく挨拶ができています。
- ・学校だよりのPDFがとても役に立っている。
- ・先生たちは、日々子供たちを楽しみやすい教室となるよう運営をし、また勉強をしっかりと教えてくれていて感謝している。友たち間のトラブルも、こまやかに見つけている
- ・学校の清掃は行き届いており、親が行事に参加した際も気持ち良くすごせる。花壇もきれいで素敵だ。
- ・幅広い活動を通じて、子供たちの成長がとても感じられる。各行事や授業、課外での活動など工夫されていて良いと思う。
- ・連合音楽会や展覧会等の行事を通して、子供たちがとても成長できた。先生方の丁寧なご指導に感謝。
- ・子供が友人関係で悩んでいた時、すぐに対応してくれ、詳しい内容を教えてもらえた。いつも早い段階で対処してもらえるので、子供も楽しく通っているし、親としても安心して子供を預けることができる。
- ・子供が「学校が楽しい」「学校が好き」「給食おいしいよ」と話してくれ、安心している。

【課題】

- ・保護者会の時間を、もっと長くしてほしい。
- ・学校の仕組みみたいなものがよくわからないので、説明がほしい。(プリントでわからない用語が出てくる) ex)モジュール (先生に説明してもらいましたが)・時程など使わない言葉なので。
- ・学校からの連絡プリントが非常に多く管理が大変。
- ・学校からの文書は、メール配信のほうが管理も楽で助かる。
- ・わからないと回答した項目が多いため、もっと学校側から発信してほしい。(おたよりや保護者会等で)
- ・HPの情報がどこにあるのか少し分かりにくい。文書配布も電子化してほしい。
- ・今度、ICTを積極的に利用し、メールでの欠席・遅刻連絡や、保護者会の動画配信などを進めて欲しい。
- ・欠席連絡のメール化をはかってほしい。
- ・国語と算数以外の教科書等の置き勉をさせてほしい。子供の背負うランドセルが重すぎて、体への影響が心配なため。
- ・冬の朝時間で(モジュールなどの時間)耐寒かけ足をするなどして、体力をもっと向上すべきだと思う。一小の子は地方の子に比べて持久力・器械体操などができない気がする。
- ・子どもたちは学校の給食がとても好き。メニューも工夫されていて、おいしく食べている。
- ・ICTを活用した授業をもっと進めてほしい。
- ・宿題の量が少なく、漢字の書き方の直しも少なくなったように思われる(以前に比べて)。漢字を覚え、正しい字を書くためには、日々の練習が必要で、もう少し学校から提供いただけると嬉しいです。
- ・英語やプログラミングなどは外部講師をもっと活用すべきだと思う。
- ・同じ学年でも、クラスの担任によって授業の進め方や早さが、ぜんぜんちがう部分が見うけられる。どのクラスも、同じように教育を受けさせて欲しいです。
- ・アフタースクールの回数をもっと多くてもいいと思う。
- ・学校の勉強にたよる子供たちの学力がとても下っているように感じています。そしてそれに対するフォローもほとんど感じられない。
- ・冬のウィルス対策に水筒持参(冬場、全員)を許可してほしい。(喉にウィルスが付着しないと病気にかかりにくい)
- ・学校に訪問する度に、一小の子供達、先生方はあいさつが少ない。あいさつの徹底もしてほしい。
- ・子ども1人1人のことをよく見ているのでしょうか。とらえているのでしょうか。子供にはその気持ちがあまり伝わっていないように思います。がんばったことへの興味はあまりないようにみえました。その子がその子らしくいられるクラス作りを子供たちと先生で積極的に作ってけると良いなと思いました。
- ・トイレの美化にとりくんでほしい
- ・校内、校庭のトイレが衛生的で、明るく入りやすい環境にもう少しできないか?洋式を増やすなど。
- ・トイレの改修(都内のワースト)を進めてほしい。
- ・あいさつ運動の改善(効果検証、委員のみの負担が1年間続くなど)を切にお願いしたい。
- ・梅の実学級の学校公開の授業がいつも全体のグループ活動になっていて 個人の勉強の進み具合や 授業に向き合う姿が見せてもらえない。低学年の手助けをするところを毎回見せられても 高学年でも 支援の必要な子なのに 後回しになり 不安定になっていく姿ばかりで 不安に思うことが多い。思春期の子に対する支援をもっと考えてほしいです。

【参考】令和元年度 学校評価アンケートの結果

- ・体力づくりへの取り組みを充実させてほしい。
- ・宿題の内容や量について考えてほしい。
- ・登下校時の安全指導を充実させてほしい。(通学路の歩き方)
- ・学校行事等のセキュリティ対策や不審者対策を強化してほしい。
- ・児童の安全確保について、学校の取り組みについて教えてもらい、保護者も一緒に考えていきたい。
- ・猛暑時や寒冷時の学習での健康、安全対策を考えてほしい。
- ・学芸会と音楽会を交代で行ってほしい。
- ・放課後の活動を充実させてほしい。
- ・MJ (モジュール)、たてわり活動について、詳しく知りたい。
- ・保護者会内容の充実や、参加しやすい曜日の開催を検討してほしい。
- ・年度初めに担任の先生と面談する機会があると安心する。
- ・時代やニーズに合わせた連絡手段を取り入れてほしい。
- ・PTAの負担を軽減してほしい。
- ・いじめ防止の取り組みはなされていると思うが、具体的にどのようなケースがあったかわかりにくい。
- ・トイレの環境美化をお願いしたい。
- ・予約しないといけない相談室みたいな場所とは別に、いつでも行ける居場所みたいな所があると良い。
- ・特別支援教育をもっと充実させてほしい。
- ・先生方の視野を広げる取組みをしてほしい。
- ・学校公開の実施回数ではなく、内容の充実を図ってほしい。
- ・塾に行っている子と行っていない子の学力の差が大きい。塾でフォローできていない子の学力の定着について、漢字、計算以外の部分が手薄だと思う。
- ・学年の統一感がなく不均衡。基本的な学習規律が守られる学級経営を希望する。
- ・登下校時の荷物を減らす取組みをしてほしい。
- ・子供が体調不良になったりけがをした時の対処方法に疑問を感じる。大事故となる前にきちんとした管理体制を組まれることを強く希望する。
- ・児童会活動など子供の自主性が育つような活動を増やしてほしい。

※PTA活動について 内容はPTAに伝えました。

自由記述の内容については、次年度の教育活動の参考にさせていただきます。また、改善に向けた学校での対応については、その都度、学校からの便りやホームページ、保護者会等を通じて報告をさせていただきます。